

令和7年度「ワクワクとやま農林水産奨励賞（農業部門）」受賞者の決定

富山県では、農林水産業の担い手の育成を推進するため、農林水産業に従事する若き担い手（概ね30歳代など）を対象に、他の模範となる経営活動等を行っている方（農業3名、林業1名、水産業1名。3部門計5名程度）に「ワクワクとやま農林水産奨励賞」を贈呈し、更なる活躍を期待するとともに、その活動を奨励しています。

今回は「農業部門」について募集し、審査の結果、次の方々を「ワクワクとやま農林水産奨励賞（農業部門）」に決定しました。

表彰は、令和8年2月13日（金）に「ワクワクとやま農林水産奨励賞・富山県農業振興賞表彰式」（富山県庁）において行いました。

受賞者（3名）の概要

氏名	年齢	住所	受賞理由等
うら としゆき 裏 登志幸	40	富山市	<ul style="list-style-type: none">親元就農ののち経営規模の拡大と法人化に取り組み、令和7年2月に経営を継承氷見市内において、離農者の農地を積極的に引き受けるほか、耕作放棄地やごみの不法投棄地となった水田を作付け可能な状態に戻すなど、市内の農地荒廃の抑止に大きく貢献J A 富山県青壮年組織協議会や氷見射水高岡地区青年農業者協議会において役職を務めるなど、組織の維持・活性化や若手の育成に大きく貢献
てらにし じゅんいち 寺西 純一	46	魚津市	<ul style="list-style-type: none">農協に勤務ののち就農を決意し、「新川だいこん」専作での経営を展開。市の認定農業者及び「リーディング経営体」に認定された。新川大根出荷組合の出荷量は、同氏の加入と取組みが大きく貢献し、令和5年から販売金額が1億円を超えるなど産地活性化に寄与した。地域の水稲育苗組合の活動への積極的な関与や、市が開催する親子体験会での講師、地元高校生のカレーレシピ開発の支援など地域への貢献も顕著である。
もりた ひで 森田 英	46	南砺市	<ul style="list-style-type: none">就農のため南砺市に移住し、J A なんとが生産振興する「青ねぎ」、「にんにく」の栽培を開始。生産拡大に取り組み、管内最大の作付面積となった。近隣の新規就農者仲間とともに、堆肥散布、水稲・大麦防除の作業受託を担うなど地域農業に貢献農業への熱意やその人柄から、新規就農者の視察先や研修先に選定され、若手農業者の育成にも貢献している。

（注1）五十音順

（注2）年齢は表彰式当日のもの